

# TC および CE のための電話参照を Network Time Protocol ( NTP ) 設定して下さい

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

## 概要

この資料に Telepresence コーデック ( TC ) およびコラボレーション Endpoints ( CE ) 用の電話ネットワーク タイム プロトコル ( NTP ) 参照を設定する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- TelePresence コーデック エンドポイント
- CUCM によって提供されるコラボレーション エンドポイント

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Spark Room Kit ソフトウェア バージョン CE9.1.4
- Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) ソフトウェア バージョン 10.5.2

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 設定

TC/CE エンドポイントは電話 NTP 参照が CUCM で設定されるように要求します他では NTP サーバ設定されました不平を言いません。それはエンドポイントでエンドポイントが再起動する場合設定が失われるので手動で設定することができません。

ステップ 1 : CUCM、システム > 電話 NTP 参照への移動。


- [Add New] をクリックします。
- イメージに示すように NTP サーバの IP アドレスを、設定して下さい。
- モードは TC および CE エンドポイントのためのユニキャストに設定する必要があります。
- [Save] をクリックします。

ステップ 2.システム > 日付/時間グループへの移動。

- 『Add New』 をクリックして下さい。
- 名前を追加して下さい。
- エンドポイントの場所に基づいて時間帯を選択して下さい。
- 形式を選択して下さい。
- **電話 NTP 参照**を『Add』 をクリックし、ステップ 1.で作成される 1 つを選択して下さい。
- **選択される『Add』** をクリックして下さい

- NTP は iamge に示すように空白 ボックスで追加されます。

**Status**

 Status: Ready

---

**Date/Time Group Information**

Group Name\*

Time Zone\*  Entries with ± are compatible with [legacy phone loads](#)

Separator\*  (applies to Date Format only)

Date Format\*

Time Format\*

---

**Phone NTP References for this Date/Time Group**

Selected Phone NTP References\*\*

10. [redacted]

▼  
▲

- [Save] をクリックします。

### ステップ 3. System > Device プールへの移動。

- TC/CE エンドポイントがあるデバイスプールを選択して下さい。
- セクションで敏感な設定を、フィールド日付/時間グループでローミングすることは、ステップ 2. で作成されるグループを選択します。
- **構成を『SAVE』** をクリックし、次に**適用して下さい**。

実施される変更に関してはリセットが必要となります。 エンドポイントを再起動するか、またはデバイスプールですべてのデバイスが再起動しますデバイスプールを再起動して下さい。

**注:** デバイスプールを再起動する場合、再始動内のすべてのエンドポイント。これは現在の呼び出しを廃棄します。 推奨事項は 1 つのデバイスプールのすべての TC/CE エンドポイントおよび NTP 電話参照を必要としない他のデバイスプールの他のエンドポイントおよび IP 電話を編成することです

## 確認

エンドポイントが再起動した後、それを確認するエンドポイント Web インターフェイスへのログインは CUCM からの設定を奪取します。

- CUCM および NTP エラーは消える必要があります。
- 時間と日付はエンドポイントの NTP の CUCM 電話 NTP 参照およびステータスで設定されて、「同期されるイメージに示すように」と同じです。

# NetworkServices

Refresh

Collapse all

Expand all

NTP

CurrentAddress	10. [REDACTED]
Server 1 Address	10. [REDACTED]
Server 2 Address	
Server 3 Address	
Status	Synced